

中小企業経営研究会(於 立教大学池袋キャンパス)

——今こそ、市場開拓・市場創造に挑め！——

2012年5月13日(日)13:30～20:30(受付開始12:30)

13:30-15:10	第1分科会 8号館2階 8201教室	第2分科会 8号館2階 8202教室	第3分科会 8号館3階 8303教室	第4分科会 8号館3階 8304教室	第5分科会 8号館1階 8101教室
15:10-15:40	休憩・8101教室へ移動				
15:40-18:10	パネルディスカッション(8号館1階8101教室)				
18:10-18:30	休憩・第一学食へ移動				
18:30-20:30	交流会(第一学食)				

(1)メイン・パネルディスカッション(15:40～18:10)

テーマ: 今こそ、市場開拓・市場創造に挑め!

～問われる中小企業の革新力と創造力～

パネラー:

○谷田大輔氏(株式会社予防医学研究所所長、株式会社タニタ前会長)

○小出宗昭氏(株式会社イドム代表、スモールサン・イノベーション・プロデューサー)

○上原正之氏(株式会社AISBジャパン代表、スモールサン・海外進出プロデューサー)

コーディネーター:

山口義行立教大学教授(スモールサン・エグゼクティブ・プロデューサー)

会場:8号館8101教室



(2)5つの分科会(13:30～15:10)

第1分科会:ネット通販・ネットビジネスに挑め!

パネラー:白川博司氏(株式会社四方事務所、通販コンサルタント)

鈴木稔氏(株式会社パセリ代表)

コーディネーター:白川裕一氏(株式会社エモーションデザイン代表)

会場:8号館8201教室

第2分科会:“農と食”のビジネスに挑め!

講師:金丸弘美氏(食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー)

コーディネーター:島田健作氏(株式会社ホワイトクロス代表、スモールサン・企業再建プロデューサー)

会場:8号館8202教室

第3分科会:「ものづくり再生」に挑め!

パネラー:風間善樹氏(産業活性研究所所長、元東京エレクトロン株式会社副社長)

野長瀬裕二氏(山形大学教授)

コーディネーター:吉満大輔氏(産業タイムズ社事業開発部長)

会場:8号館8303教室

第4分科会:ブランディングに挑め!

講師:安藤竜二氏(株式会社DDR代表、スモールサン・ブランディングプロデューサー)

コーディネーター:萩原直哉氏(株式会社オプティマス代表、スモールサン・M&Aプロデューサー)

会場:8号館8304教室

第5分科会:「人が育つ会社づくり」に挑め!

講師:櫻井浩昭氏(株式会社ストラテジック代表、スモールサン・組織変革プロデューサー)

コーディネーター:竹内健二氏(株式会社ストラテジック・コンサルタント・パートナー、スモールサン・人財育成プロデューサー)

会場:8号館8101教室

(3)交流会(18:30～20:30) 会場:立教大学第一学食

今こそ、市場開拓・市場創造に挑め！ ～問われる中小企業の革新力と創造力～

バブルにも財政からの景気刺激策にも期待できない。反対に財政再建という重石が景気の足を引っ張る――そんな時代だからこそ、中小企業の「市場開拓」「市場創造」への本格的な取り組みが経済成長の原動力として期待されています。

そこで、本年の日曜大学では、体脂肪計をはじめ市場創造型商品開発に長年取り組んでこられた(株)タニタ前会長の谷田大輔氏、親身の中小企業支援で数百のヒット商品を世に送り出したスモールサン・イノベーションプロデューサーの小出宗昭氏(株)イトム代表)、海外企業とのビジネスマッチングで中小企業の市場開拓を支援するスモールサン・海外進出プロデューサーの上原正之氏(株)AISBジャパン代表)をパネラーに迎え、市場開拓・市場創造に求められる知恵と工夫、そして経営者の心構えについて論じ合います。コーディネーターは、スモールサン・エグゼクティブ・プロデューサーである山口義行立教大学教授。パネラーたちが提供する豊富な実践的情報から、自社の経営課題を見つけて下さい！



谷田 大輔(たにだ だいすけ)

1942年5月生まれ、立教大学経済学部卒。1966年、タニタ製作所(現株式会社タニタ)に入社。大阪営業所長、取締役開発部長等の要職を経て、1985年株式会社タニタ 代表取締役社長に就任。在任中、海外主要国にて会社設立、代表を兼務。2008年株式会社タニタ 代表取締役会長 就任。現在、タニタ総合研究所所長。



小出 宗昭(こいで むねあき)

1959年静岡県生まれ、相談者と一緒に目線で経営課題に取り組むビジネスインキュベーター。独自のコミュニケーションスキルをもって11年間に850件以上の新規ビジネス立ち上げを支援。公的産業支援施設を核とした地域活性化の実現が高く評価されJapan Venture Award 2005起業支援家部門に於いて経済産業大臣表彰受賞。現在富士市を拠点に「チャレンジャー大量輩出作戦」を掲げ精力的に活動中。



上原 正之(うえはら まさゆき)

1977年東京都生まれ、エマージング地域での事業組成の専門家として、中小企業の海外進出に関するアドバイス並びに共同事業も手掛けている。特にASEAN、インド、南米などの地域をベースとして活動。30兆円とも言われる国内需給ギャップを鑑みると、中小企業の海外進出は不可欠との視点から講演などを通じて啓蒙活動も並行的に行っている。



山口 義行(やまぐち よしゆき)

1951年愛知県生まれ、経済産業省中小企業政策審議会「企業力強化部会」委員、関東経済産業局「新連携支援」事業評価委員長として中小企業政策にかかわるほか、企業経営者との勉強会を全国で開催。NHK総合「クローズアップ現代」、同「サキどり」、フジテレビ「とくダネ」などのコメンテーター、BS11の「山口義行の月刊中小企業新聞」ではメインキャスターとして番組作りに関わるなどメディアでも活動。『現場に解ありー中小企業の連携が未来を開く』(中央公論新社)など、執筆活動を通しても中小企業を応援している。

●あなたは、どの分科会に参加しますか？

第1分科会：ネット通販・ネットビジネスに挑め！

ネット通販やネットビジネスに挑んでみませんか？パネラーはネット通販のコンサルタントとして多くの実績をもつ白川博司氏、そして日本初ともいえるネット課金システムによって着実な成長を続ける(株)パセリ代表の鈴木稔氏。ネット通販・ネットビジネスに挑むためにはどんな知恵や工夫が必要なのかを、両氏に自身の体験を踏まえて論じていただきます。コーディネーターはITを駆使したPRやスペース開発などを手掛ける白川裕一氏。同分科会に参加して、通販のみならず、多様なネットビジネスに挑戦する手がかりをつかんで下さい。

第2分科会：“農と食”のビジネスに挑め！

『伊賀の里、新農業ビジネスただいま大奮闘』(NPA)、『田舎力～ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』(NHK出版生活人新書)など、農と食のビジネスに関して数多くの著作を持つ食環境ジャーナリスト、金丸弘美氏。同氏が全国を精力的に取材して得た豊富な実践事例を報告します。スモールサン・企業再建プロデューサーである島田健作氏(株)ホワイトクロス代表)のコーディネートののもと、出席者全員参加で刺激的なディスカッションを行いたいと思います。同分科会がきっかけとなって、スモールサン会員の間で「農と食に関する新たなネットワーク」が立ち上がる—そんな期待を込めた分科会です。

第3分科会：「ものづくり再生」に挑め！

技術はどのようにしてビジネスになるのか—東京エレクトロン(株)副社長を務め、同社顧問としても長らく活躍されてきた風間善樹氏(産業活性化研究所所長)、そして技術経営学を専門とする野長瀬裕二山形大学大学院教授が、日本の「ものづくり」の問題点や今後の目指すべき方向について論じます。危機が叫ばれる日本の製造業ですが、風間氏は「今ならまだ間に合う」と「日本のものづくり再生」への強い期待を訴えられています。コーディネーターは産業タイムズ社事業開発部長の吉満大輔氏。吉満氏もまた日本をはじめ世界の製造業を取材し、豊富な情報をもつ専門家です。日本を代表するエキスパートたちが織り成す議論から、多くの実践的な学びを持ち帰ってください。

第4分科会：ブランディングに挑め！

ブランディング戦略。この言葉は現在もお日本の中小企業には十分に身近なものにはなっていません。値引き競争に巻き込まれ、価値が価値として簡単には認められない時代。そんな時代だからこそ、中小企業も独自のブランディング戦略をもつ必要があります。同分科会では、地域ブランド「サムライ日本プロジェクト」を主宰し、これまで数多くの中小企業のブランディングを手掛けてきた安藤竜二氏(株)DDR代表)が、自身の豊富な実践事例を紹介しながら効果的な情報発信のあり方について論じます。スモールサン・M&Aプロデューサーの萩原直哉氏(株)オプティマス代表)のコーディネートで、出席者全員参加のわくわくトークを展開しましょう。

第5分科会：「人が育つ会社」づくりに挑め！

あなたの会社は「人が育つ会社」ですか？—「人が育つ会社」とは一体どんな会社なのか。どうしたら、そんな会社にできるのか。昨年の日曜大学でもっとも人気を集めた分科会を、本年も開催します。昨年の講師、スモールサン・組織変革プロデューサー櫻井浩昭氏(株)ストラテジック代表)が、さらにパワーアップした講演を行います。コーディネーターは、スモールサン・人財育成プロデューサーである竹内健二氏(株)ストラテジック・コンサルタント・パートナー)が務めます。「強くて魅力的な会社」には「優秀で魅力的な人財」がたくさん育っています。分科会での活発な議論を参考にしつつ、そんな会社づくりを実践していきましょう。

—どうぞ、以上5つの中からあなたが参加する分科会をお選びください。

●交流会～もしかしたら、これが一番大事かも！

ご承知のように、スモールサンは「中小企業サポートネットワーク」の略称です。その名が示すように、スモールサンでもっとも大切なものは、中小企業経営者のネットワーク、「つながり」です。

それにもかかわらず、北海道から沖縄まで全国の会員が一堂に会する機会はこの「日曜大学」しかありません。

今回の中小企業経営研究会(スモールサン「日曜大学」)は、400名規模の参加を予定しています。映画ハリーポッターに出てくる大食堂のような立教大学第一学食で、その400名の出会いが演出されます。お酒と食事が華を添えます。

分科会とメイン・パネルディスカッションだけで帰るのはあまりにももったいない。ぜひぜひ、交流会に参加し、あなたの人的ネットワークを広げて下さい。

●参加費は交流会費を含めて15,000円。

分科会とメイン・パネルディスカッションのみの場合は10,000円です。

【参加費詳細】

	スモールサン会員	団体割引 (25名以上一括申し込み)	非会員
メイン・パネルディスカッションと分科会のみ参加	10,000円	なし	20,000円
すべて参加	15,000円	10,000円	25,000円

※団体申込につきましては、すべてのイベントに参加していただくことを前提としております。「メイン・パネルディスカッションと分科会のみ参加」というお申し込みはできませんのでご了承ください。

※なお、団体申込の場合には、参加者の中に非会員の方が含まれてもかまいません。「スモールサン・日曜大学」へのご参加と共にスモールサンへのご入会もお誘いください。

※参加費は事前にお振り込みいただきます。

お振り込みを確認した時点で参加申込完了となりますので、ご協力お願いいたします。

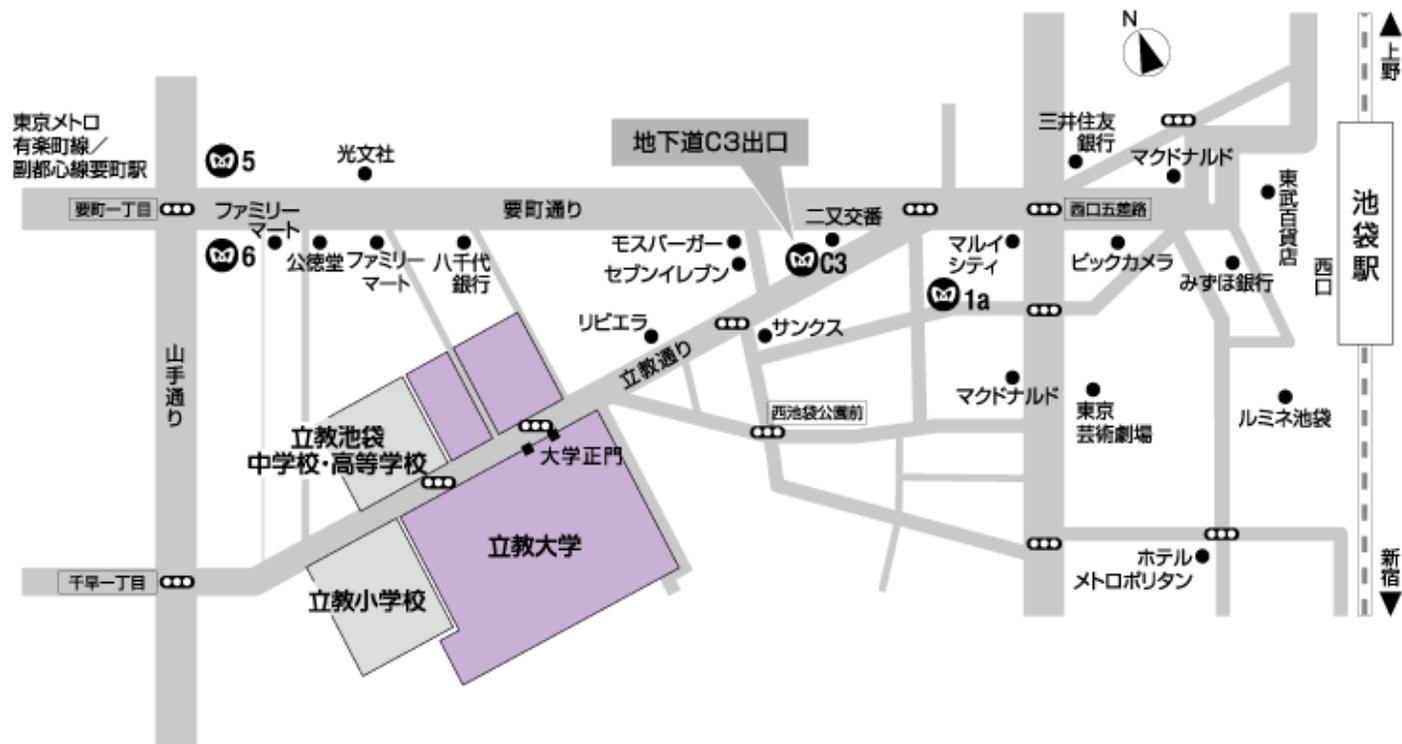
【振込先】

巢鴨信用金庫 大塚支店 普通口座 3161697

口座名義:スモールサン カ)チュウシヨウキギヨウサポートネットワーク

※請求書が必要な方は、申し込みの際にお伝えください。

<池袋駅から立教大学池袋キャンパスへのアクセス>



駅からキャンパスへのストリートビューはこちら→<http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/gmap/> 2011.04

<池袋キャンパス 8号館>



池袋キャンパス・施設紹介のストリートビューはこちら
→<http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/campusmap/gmap.html>